

演習「主任介護支援専門員としての実践の振り返りと 指導及び支援の実践」 事例作成要領

「主任介護支援専門員としての実践の振り返りと指導及び支援の実践」では、受講者自身が指導をした事例をもとに検討します。「まとめる形式・項目と内容」をよく読んで、指導事例を提出してください。

【演習方法】

目的：提出した事例の指導過程で工夫した点、指導・支援により状況が変化した点等を明らかにし、事前に分析した内容を元実践を振り返り、今後のよりよい指導・支援に活かすことができる。

演習時間：1事例160分

事例：愛媛県内の居宅介護支援事業所、小規模多機能型居宅介護事業所、看護小規模多機能型居宅介護事業所又は地域包括支援センターに所属する介護支援専門員への指導事例であり、今後関わりを見直したい事例や、指導の結果、指導した介護支援専門員が気づきを得た事例、利用者の状態が改善された事例。
助言をしてもらいたい事例。

(注)

160分間の演習の最初に事例提供者による10分のプレゼンテーションの時間が設定されています。プレゼンテーションのポイントは以下のとおりです。

- (1) 事例提供者の自己紹介、指導した介護支援専門員との関係及びプロフィール
- (2) 事例の内容に関する説明
- (3) 事例提供者が考える指導についての実践上の課題

※どのようなことを中心に検討を進めたいかについて自分なりに分析した内容が説明できるように情報を収集・整理した上でプレゼンテーションの準備をしておいてください。(様式1～5)

【まとめる形式・項目と内容】

表紙

「所属事業所」、「氏名」、「受講No.」「連絡先」は、必ずご記入ください。
指導した介護支援専門員が指導場面に持参した事例の領域にあてはまるものにチェックを入れてください。

No.	領域（テーマ）	例
1	生活の継続及び家族等を支える基本的なケアマネジメント	<ul style="list-style-type: none"> ・望むべき生活（具体的であること）の実現に向けてチームアプローチを実践し、生活の継続ができている事例 ・家族への支援を行うことで、利用者の生活の継続ができている事例 ・以下のNo.2～6に該当しない疾患を抱えている方のケアマネジメントに関する事例
2	脳血管疾患のある方のケアマネジメント	<ul style="list-style-type: none"> ・主に脳血管疾患が原因でケアマネジメントが必要となっている事例
3	認知症のある方及び家族等を支えるのケアマネジメント	<ul style="list-style-type: none"> ・主に認知症が原因でケアマネジメントが必要となっている事例
4	大腿骨頸部骨折のある方のケアマネジメント	<ul style="list-style-type: none"> ・大腿骨頸部骨折のある方のケアマネジメントに関する事例 ・心疾患の罹患がある方のケアマネジメントに関する事例
5	心疾患のある方のケアマネジメント	<ul style="list-style-type: none"> ・心疾患の罹患がある方のケアマネジメントに関する事例
6	誤嚥性肺炎の予防のケアマネジメント	<ul style="list-style-type: none"> ・誤嚥性肺炎のリスクが高く、予防の必要性がある方のケアマネジメント ・誤嚥性肺炎の既往があり、再発予防が必要な方のケアマネジメント
7	看取り等における看護サービスの活用に関する事例	<ul style="list-style-type: none"> ・看取り等を含む看護サービスを導入している事例
8	家族への支援の視点や社会資源の活用に向けた関係機関との連携が必要な事例のケアマネジメント	<ul style="list-style-type: none"> ・介護サービス以外の地域の社会資源を活用した事例 ・家族への支援を含めた他制度（難病・障がいなど）を活用した事例

様式1「指導事例の概要」

※1枚に収めるようポイントを整理してください。

1 指導した介護支援専門員のプロフィール

指導をした介護支援専門員の特徴（イメージ）がつかめるように記入してください。

（記入内容例）

性別、年齢（年代）、所属（包括・居宅）、基礎資格、介護支援専門員としての経験年数、主任の有無、及び所属機関での立場、業務内容、研修等の参加状況、所属機関の概要（加算の有無、職員の配置状況、（主任）介護支援専門員数）等を記入してください。

2 受講者自身のプロフィール

（記入内容例）

性別、年齢（年代）、所属、基礎資格、介護支援専門員としての経験年数、主任介護支援専門員としての経験年数及び所属機関での役職、業務内容、研修等の参加状況、所属機関の概要（加算の有無、（主任）介護支援専門員数）等を記入してください。

3 指導した介護支援専門員と受講者（主任介護支援専門員）との関係

相談を受けたきっかけ、指導者との関係（同一法人内、同一地域、その他の関係について具体的に記入）等を具体的に記入してください。

4 指導した介護支援専門員が活動している地域の特性

地域の状況等、指導時の状況をイメージする上で必要な情報を記入してください。
日常生活圏域で利用者の住む近隣の様子分かるように記入してください。

様式2「指導の概要」

※1枚～2枚に収めるようポイントを整理してください。

1 指導事例のタイトル

指導した事例の全体像がイメージできるタイトルをつけてください。

演習では利用者そのものではなく、指導をした介護支援専門員への指導過程に焦点を当てます。
指導・助言の実践事例の内容を表現するためのタイトルをつけてください。

2 指導期間

事例の指導期間をご記入ください。

3 指導事例として選んだ理由

なぜ、この指導事例を選んだのか、また、指導経過におけるどの指導過程の何を検討してもらいたいかを焦点を絞って記入してください。

4 指導を受けた介護支援専門員からの相談内容

- （1）相談内容（相談者が置かれた状況、抱えている問題、指導助言が必要になった理由）
- （2）主任介護支援専門員からみたこの事例のケアマネジメントの課題
 - ・事例の課題
 - ・担当介護支援専門員の課題

5 指導方針とその根拠

相談された事例に対し、介護支援専門員の特徴も踏まえどのように指導・支援していこうと考えたか、指導方針とその根拠、指導計画（作成年月日）を記入ください。について記入してください。

6 指導した介護支援専門員に関する考察

指導を受けた介護支援専門員が気づいたこと、介護支援専門員の指導後の変化を考察し記入してください。

7 受講者自身に関する考察

主任介護支援専門員として指導の際に工夫した点、効果的であった点、悩んだ点等を振り返り、気づいたこと、また受講者自身の今後の課題を考察し記入してください。

様式3「利用者に関する基本情報」

指導時期において、指導した介護支援専門員から聞き取った利用者の概要を記入してください。

「健康状態」「生活機能」「背景因子」については、ICFに準じて記入してください。

指導時期の利用者の概要が分かるように時系列で整理して記入し、指導中に変化があった場合は、経緯も記入してください。

様式4「ケアプラン情報」

介護支援専門員の指導開始時のケアプラン情報を記入してください。（様式4-①）

介護予防の事例の場合は、該当する項目に置き換えて記入してください。

ケアプランの指導を行った場合は、ケアプランの変化が分かるように、指導前・指導後のケアプランを記入してください。（様式4-①・②）

居宅サービス計画書、又は介護予防サービス・支援計画書の写しを添付する場合は省略してもかまいません。

様式5-①「介護支援専門員への指導過程記録」

介護支援専門員から相談を受けてからの指導過程について、詳細に記入してください。

特に検討してもらいたい指導場面がある場合は、様式5-②を添付してください。

「3 主任介護支援専門員の指導内容」を受けて、「1 介護支援専門員の動き」の欄に介護支援専門員の実際の動きが順次わかるように、螺旋的に記入するようにしてください。

1 介護支援専門員の動き

選定した指導過程の中で、相談のあった介護支援専門員がとった行動について具体的に記入して下さい。

※主任介護支援専門員としての判断（何を意図して、どのように関わったか）及び指導（どのように指導し、どのような変化があったのか。）

2 主任介護支援専門員の判断及びその根拠

介護支援専門員がとった行動に対して、なぜこのような行動をとったと考えたのか、それによってどのような状況が起こっていると考えたのか等、主任介護支援専門員として判断した内容及び判断の根拠を記入してください。

3 主任介護支援専門員の指導内容

主任介護支援専門員として指導・支援した内容を具体的に記入してください。

様式5-② 検討したい指導場面の逐語録 ※任意提出

様式5-①で振り返った過程の中で特に検討してもらいたい指導場面について逐語録形式で記入してください。この様式の提出は、任意です。事例の検討に必要なと思われる場合は、提出してください。

なお、逐語録の作成にあたっては、文献等を参考に学習の上、作成されることをおすすめします。

様式6 「指導を受けての振り返り」

主任介護支援専門員から指導を受けた介護支援専門員に記入をしてもらいます。様式6の項目に沿って記入を依頼してください。また、記入者には同様式が課題の添付書類として提出され、演習で使用されることをお伝えください。

様式7 主任介護支援専門員更新研修における指導事例提供に関する誓約書・同意書

事例提出において、個人情報保護の関係上、指導をした介護支援専門員に使用目的を説明した上で協力を仰ぎ、誓約書・同意書を作成してください。

同意書には、指導を受けた介護支援専門員と、指導を受けた介護支援専門員の所属事業所の代表者の同意を得てください。

また切り取りをしていない誓約書と同意書の写しを、必ず指導事例と合わせて提出してください。